

# 天候の影響大らんまん効果小秋の大月に期待

10月に入ると途端に朝晩が涼しくなり、やっと暑気からも解放されてきました。今年の夏はここ数年に比べると猛暑日はなかったものの雨が多く、大月町への直撃こそありませんでしたが、首都圏や関西といった地域ではお盆や週末に台風が足止めをした事が影響し、本町への来訪者が少なかったように見受けられます。事業者の皆様におかれましても、こういった予想外の状況に苦心された方も多かったのではないでしょうか。NHK朝の連続テレビ小説「らんまん」放送効果や、それに伴った県の施策などの多くは、牧野博士ゆかりの場所の多くが県中央部に集まっていたこともあり、幡多地域への波及が予想よりも下回っていたことでも客足が遠のいてしまったように感じられました。来季の県のキャンペーンには再び自然や体験に回帰することを期待し、対策を講じていきたいと考えております。牧野効果といえば、植物を訪ねての来町や、アクティビティ客とは年齢層の違う観光客が増えております。秋にはコスモスやひまわりなど植物をテーマにしたスポットや、みかん狩りといったメニューも登場しますので、新しいニーズの掘り起こしや、可能性の眠っている分野の活性化へとつなげていきたいと考えております。竜が浜キャンプ場においても、8月は天候の影響を大きく受けてしまいましたが、7月までは昨年度以上の月別売上を記録し、今後の明るい兆しが見えてきており、キャンプ場の満足度や予約環境の向上に努めます。

## ウインドファーム風のたより

今期のウンドファームはイベント盛りだくさんの1年になりました。5月は「四つ葉のクローバーを探せ」、6・7月はSNSハッシュタグイベントを行い、沢山の方にご来場いただきました。本当にありがとうございました。イベントを通して少しでも風力発電や自然エネルギーについて知ってもらいたい、地域のお店や特産品を知ってもらいたいと、秋以降もたくさんのイベントを企画しています。ぜひご来場ください。



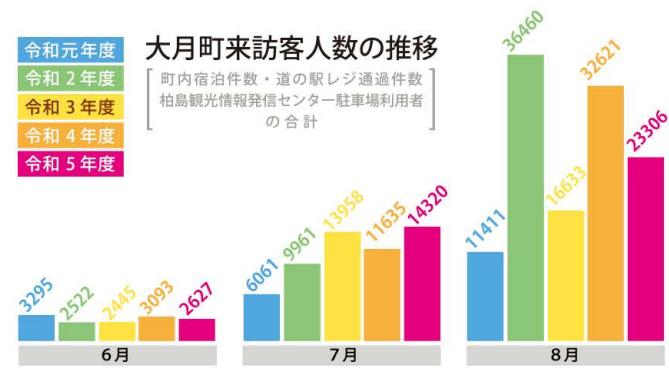
### ウンドファーム一般開放予定

11/19(日) | 12/17(日) 毎月第3日曜日! ※雨天・強風の場合は中止とさせていただきます。



大月町来訪客人数の推移

[町内宿泊件数・道の駅レジ通過件数  
柏島観光情報発信センター駐車場利用者  
の合計]



## 竜ヶ浜キャンプ場通信

今年は8月に6つの台風が発生したことにより直接な被害はありません



ませんでしたが高知県全域で不安定な天気が続き、大月町に訪れていたお客様も少なく感じられました。その中でもご来場いただきましたお客様からは多くの高評価をいただきました。これから秋の行楽シーズンが訪れますのでぜひお気軽にご利用ください。

## 新協会事務局長のご紹介



■ 皆様初めまして！7月1日より新しく大月町観光協会事務局長として着任いたしました安岡 南海男(やすおか なみお)といいます。現在妻と子どもたちと家族4人で大月町内に住んでいます。私達が住んでいる大月町は豊かな自然や美味しい食事など世界に誇れる素晴らしい町です。町の魅力をより多くの方に発信し、地域の発展に貢献していきたいと思いますので、観光の仕事は初めてとなります。皆様よろしくお願いします。

# 多言語サイト活用でいバウンド対策

## 大堂と植物を訪ねるウォーク

当観光協会は本年秋より幡多エリア全域での取り組みとして、**10**言語に対応した訪日外国人向けメディア『MATCHA(マッチャ)』の記事の掲載に取り組みはじめました。大月町としては大きく数

本の記事の掲載を予定し、その第一弾として注目度の高い柏島にフォーカスした記事『船が浮かんで見える最後のリゾート！『柏島』を味わい尽くす』を掲載。大きな写真をたくさん用いて、柏島への行き方、遊びかた、食、宿泊などと項目立てて作成したページは公開当初から幡多エリア内で2位に3倍近い差をつけて1位を記録しました。国籍でいえば日本→台湾→ブラジル→タイ→香港→アメリカ→ドイツ…の順でアクセスが伸びています。なかなか外國語の紹介記事などに手を入れることが難しいなかで、こういった技術やサービスは瞬発力も高く大変有効で、日本を訪れる外国人旅行者の多くがスマートフォンなどのデジタル情報で観光情報を入手する」とからも、当協会としましては今後沢山の大月の紹介記事を掲載し、わかりやすく魅力ある情報が旅行者の手に届くように整えていきたいと考えています。

## 柏島ビーチクリーンレスキュー開催

令和3年度から行われている清掃活動のなかで、同日に複数の会場で各地域の有志の方で行われる「みゼロの日」が、本年はテレビ

高知さんの協力のもと『柏島ビーチクリーンレスキュー秋の海ゴミゼロウイーク』と題し、参加者を「清掃レスキューメンバー」として呼びかけ、タレントのツーライズさんも参加して9月23日に柏島橋周辺・白浜海岸を会場に賑やかに行われました。夏のレジャーシーズンが終わりを迎える海岸が、参加されたみなさまのおで美しい姿に戻りました。今後も当観光協会はお客様に喜んでもらえるよう美化にも力を注いでいきたいと考えております。

【高知県体験プログラム「安全管理ガイドライン」】をじっくり



守って、お客様に安心して楽しんでいただけるよう努めます。

## 「秋祭り」（大浦）

【大月歴史文化探訪・14】



写真提供 / 大月町観光ガイド会

## 牧野富太郎 植物博士の足跡③ 【オオハマグルマ】

「ひんまん」の主人公牧野富太郎博士にゆかりがあり、大月で目を楽しませてくれる植物を紹介させていただきました。第三回目は柏島観光情報発信センター付近、石堤の下などで見られる黄色くてかわいいらしいオオハマグルマです。牧野博士が当地で採取し、キク科ネコシタ（マグカルマ）に似てる」とかこの名前が付けられました。これらの花も、葉が猫の舌のようななめらかな感じの触感をしていますので、ぜひ触って確かめて見てください。



# 大月町観光協会通信 Vol.20

OTSUKI Tourism Association Newsletter

【秋祭り】大浦一新十月二十四日】

土佐清水方面から大月町に入り海岸線を走る、月山神社の入り口を示す青い看板が見えてくる。「」を入ると海沿いにあるのが大浦という地区で、大月へんろ道の入り口でもある。この地区では集落の清水側の入り口にある住吉神社が主なお祭りを中心となっていて、「」から神輿が出て集落内を巡幸する。大浦の集落は港を底辺とした左隅が直角の三角形のような形をしているが、底辺右の住吉神社から集落内を西（左）に向かって、トラックに乗せた神輿が進み、直角の左隅がぐるり道の山道の入り口となる。ここで神輿が立ち、神輿を揺らす。神輿は「」から川を遡上するように北に進み、三角形の頂点に位置する月山神社へと続く集落の出口に立つ幟でも神輿を揺らすが、秋祭りの場合はこの先の登り口から山中にあがたまにあらゆる愛宕神社からの秋葉様と呼ばれる神様を色とりどりの飾り紐や金属の飾りをつけた木に神様を乗せて神輿に移し、共に地区を巡幸する。かつてはお迎えに上がる際には、天狗の面と衣装を身に着けて伺っていたそうでこれは火伏の神様である愛宕神社が天狗と関係が深いためだと思われるが、現在は着用しなくなっている。昼に境内で「お旅（巡幸中の休憩）」をしたあと、午後から地区を再度一周するが、この際に愛宕神社が天神様がお別れになり、神輿は帰りの直線で早駆けで神社に帰つて祭りが終わる。